

季節風

【ゆめくる鹿北】

2022年(令和4年)
1月号 No.1
山鹿市教育委員会
教育総務課
山鹿市立鹿北中学校

☆三学期の教育実践☆

自立した学習者に！

生徒のみなさん

① まず家庭学習習慣を確立しよう。

② 新学級の姿を实践し、「わからない」をわからないままにしない。

③ 自分に合った学習方法をを見つけよう。

先生方

① 授業改善プロジェクト実践の日常化

② 誰一人取り残さない個別最適な学び実践

③ タブレットを活用し、学級内習熟度別学習の実践

④ 「わからない」が言える雰囲気づくり

⑤ 学びへのモチベーションを上げる工夫



読書活動の工夫

○ 感想や気づきなど自分の心で感じたことを記録化↓ふせん利用

ふせんをもとに、自分が感じたことを深掘りする活動を取り入れよう

感想や意見のアウトプット化に取り組み、表現する力や語い力を身につけよう。

体力づくり・生活設計力

朝のランニング

個人目標を設定するなど取組を工夫しよう
定期的に設定目標で何周走れるかチャレンジしよう。

メディアコントロール

「せいりゅう」の意識化・実践化に取り組み、生活設計力を高めよう。

部活動

キャプテン会・部活動集会を計画的に開催しよう。
部活動の体入部を行う小学6年生が意欲をもって活動できるように工夫しよう。



学級のなかまづくり

一・二年生

班活動・班長会の計画的に実施し、学級の課題の解決やレクリエーションの企画をしよう。
班ノートを継続し、少しずつ内容面でのレベルアップを図ろう。

一年生

もう一度「出会い直し」を行いましょ。

「あの人はこういう人」と決めつけず、周囲の友だちのいいところを見つめられる活動を創造しよう

Ⅲ期へ移行する意識を高めよう。

二年生

自分たちが学校を創っていくという意識を高めよう。

生徒会活動へのモチベーションをどう行動化・実践化できるかをみんな考えよう



三年生

一・二年生が憧れる学級づくりに取り組もう。

「自分を語る」取り組み(進路公開)を充実させさらに絆を深めよう。
進路が決定した人は、新たな目標設定を行い、「学び」や「成長」を止めないようにしよう。



季節風

【ゆめくる鹿北】

2022年(令和4年)
1月号 No.2
山鹿市教育委員会
教育総務課
山鹿市立鹿北中学校

鹿北小中学校合同リーダー研修会

一月六日(木)・七日(金)の二日間、鹿北小中学校合同リーダー研修会を行いました。

初めに、小中学生で班を作りアイスブレイキングを行い、緊張を解きほぐしました。

児童生徒代表の言葉に続いて、小学校の校長先生が、「リーダーに期待すること」の演題で講話を行ってくださいました。



その後、一年間の方向性を決める大切な話し合いが行われました。

話し合いを通して、鹿北小中学校の目指す児童像・生徒像や、その姿に近づくための合言葉などの案について考えました。

生徒会委員会活動

1月14日(金)、生徒会委員会活動を行いました。

今日の委員会活動は、事前に、担当の先生との打ち合わせを行い、2年生の正副委員長が司会進行を担当しました。

3年生の姿を見てきたので、どの委員会もレベルの高い話し合いを行っていました。

1月の生徒会目標は「スタート」です。新生徒会が、どのようなスタートをきるのか、いよいよ本格的に始動します。



リーダー研修会二日目は、ランチルームにて、各委員会の正副委員長が年間計画作成などに取り組みしました。

一方、会議室では、三役の生徒が一日目の話し合いを受けて、目指す姿や合言葉について、さらに話し合いを重ねていきました。

二日間の研修会により、令和四年の鹿北中学生会が目指す方向や、各委員会の活動内容がたい見えてきました。

リーダー研修会二日目は、ランチルームにて、各委員会の正副委員長が年間計画作成などに取り組みしました。



令和4年 生徒会目指す姿(案)

**「みんなちがってみんないい」
が認め合える鹿北中生**

合言葉 Challenge ⇄ 自分らしさ再発見

季節風

【ゆめくる鹿北】

2022年(令和4年)
1月号 No.3
山鹿市教育委員会
教育総務課
山鹿市立鹿北中学校

県公立学校善行児童生徒 鹿北中学生徒会 A表彰受賞

コロナ禍であっても、「鹿北ふれあいデー」や「あつまれ芸術の森 in 鹿北」など、地域を元気にする、鹿北中学生徒会の取組が評価され、熊本県から表彰され、先日賞状と盾をいただきました。(団体でのA表彰は県で鹿北一校のみ)

様々な活動がストップする中、ピンチをチャンスに変えるかのように、創造力あふれる企画を考え実行に移す鹿北中生。本当にすごいです。



=3年生面接練習=

3学期が始まり、3年生は私立専願入試や公立高校前期選抜に向けて、毎日、面接練習が行われています。

学校ごとに面接の内容が異なります。

個人面接なのか集団面接なのか、また、志望する科に関する質問であったり、ある学校では、英語や数学の口頭試問などもあります。

そこで、ALTの先生や各教科の先生など様々な先生が練習を手伝ってくれています。

「受験は団体戦」。みんなで3年生をサポートします。



SYDボランティア奨励賞 鹿北中学生徒会 特別賞受賞

SYDボランティア奨励賞とは、学校(クラス、生徒会、ボランティア部、JRC)や、地域でのPTA、子ども会、団体・グループなどのボランティア活動で、画期的で新しい試みを展開していたり、優れた活動によって、著しい効果をあげたグループ・団体を顕彰するものです。

令和三年度、鹿北中学生徒会は、地域を元気に、笑顔にする活動を継続して取り組んできたことで特別賞を受賞しました。一月に東京で表彰式と実践発表が予定されています。

(しかし、現状では表彰式への出席は難しい状況です。)

【文部科学大臣賞】

唐津南高校 虹の松原プロジェクト チーム(佐賀県)

【優秀賞】

《小・中学生の部》
姫城中学校 姫ボラ (宮崎県)

《高校生の部》

群馬県立大泉高等学校 植物バイオ研究部 (群馬県)

【特別賞】

山鹿市立鹿北中学校生徒会(熊本県)
熊野高等学校 Kumano サポーター
ブリーダー部(和歌山県)

季節風

【ゆめくる鹿北】

2022年(令和4年)
1月号 No.4
山鹿市教育委員会
教育総務課
山鹿市立鹿北中学校

▽宮古島に思いを届けます△

二年生は、素因型コロナウイルス感染拡大が続く、宮古島市立結の橋学園や宮古島漁協の方々へのお見舞いメッセージを届けました。

結の橋学園の二年生とは、遠隔交流を続けていて、自分たちで何かできないかと考え、お見舞いのメッセージを送ることを決めました。

本来なら二十日から二年生は宮古島に行くはずだったのですが、このような状況でキャンセルすることになってしまいました。

実際に行って会うことはできませんでしたが、これからも交流を続けていく大切な人たちに、しっかりと思いを伝えることができました。



☆プロフェッショナル☆



給食の時間の前、検食をすることになっていて、小学校の給食室に取りに行きますが、毎回、細やかな配慮をしていただき本当にすごいなあと思います。

まず、給食が冷めないように、おかずにアルミホイルをかけてくださっています。

そして、アルミホイルをとると、今度は、運んでいる時にこぼれないようにと、ラップがしてあります。

このプロ意識は、私の仕事に対するモチベーションを上げてくれます。

寒い日が続いていますが、給食の時間、とても温かい気持ちになります。

本当にありがとうございます。

□ 仕事の流儀 □ ～給食室編～

1月14日(金)、今日の給食は、**みそカツ**です。

来週から入試が始まる3年生へ、給食室からの熱いメッセージ。

感謝の気持ちとともに、おいしくいただきました。

学校給食は、年間を通して様々なメッセージを発信しています。

私たちも、メッセージを受け止める感性を常に持ち続けていたいものです。



給食記念週間(1月24日～28日)

24日(月)からの給食週間では、「外国の食文化を知ろう」というテーマで、ギリシャ、中国、イタリア、イギリス、フランスの食文化メニューが登場。

また、28日(金)は、給食が始まった頃の給食が登場。